

菊水中テストの受け方 生徒配布用

中間・期末・実力・共通テスト・県町学力調査・全国学力調査は「テスト当日」の「テスト時間」に「テスト科目」を受検することを原則とします。

体調不良の場合には「保健室」等で「テスト当日にテスト時間にテスト科目を」受検します。入学試験・就職試験では「後日受検」はほとんどありません。

中学校の試験もこれに合わせてます。体調を整えるのもテスト勉強のひとつです。テスト当日にテストを受検していない場合は、テスト後の順位は出ません。

1. テストの時に必要なもの

- ① Bまたは2Bの予備もふくめた「えんぴつ」またはシャープペンシル
そのほか教科で指示してある鉛筆などの道具を準備する
- ② よく消える消しゴム
- ③ 定規(三角定規不可)
- ④ コンパス ※その他、テスト教科で指定されたもの



2. テストを受ける前の準備

- ① 十分にテスト学習をして受検する。範囲の問題集・ワークをテスト日までに提出。提出していない場合は、テスト終了日から放課後完全下校まで学習し提出する。
- ② 名簿順で受検する。
- ③ 落書き等が何もなく、中はカラで横に何も無い机で受験する。
- ④ ふでばこ・下敷きなどは机の上には置かない。
- ⑤ 机の中はカラにする。道具は自分のロッカーに入れる。ロッカーの上、机の上や床に置かない。ロッカーに入らないものはカバン・バッグに入れ廊下の置き場に置く

3. テストを受ける時の注意

- ① 名前・番号は正確に書く。特に名前は正しく書く。ひらがなにしない
- ② テスト問題が配られたら、裏返して机の上に置く。えんぴつなどを手に持たない。
- ③ 監督の先生の合図でテストを始める。
- ④ 不正行為は絶対にしない。不正行為は全教科0点とする。
- ⑤ 時間いっぱい最後まで努力する。くり返し見直す。決して寝ない。
- ⑥ 物を落としたときや、質問があるとき、気分が悪いときなどは、手を挙げて監督の先生に伝える。
- ⑦ 監督の先生の合図でえんぴつを置く。合図の後に書いたものは不正とする。

